2026 年 11 月 9 日

キャリア・金融教育と「３つのちばぎんカップ」で一人ひとりの思いの実現を応援
～出前授業の申込人数１万人、冠協賛スポーツイベントの来場者数５万人を突破～

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2026 年度の社会貢献活動において、キャリア・金融教育分野での出前授業の申込人数が１万人を、サッカー・バスケットボール・社会人野球の「３つのちばぎんカップ」をはじめとする冠協賛スポーツイベントの来場者数が５万人をそれぞれ突破したことをお知らせします。

当行グループは、パーパスに「一人ひとりの思いを、もっと実現できる地域社会にする」を掲げています。子どもたちが将来の夢や進路について考える機会を提供するキャリア・金融教育と、スポーツを通じて夢や感動、地域の一体感を創出するスポーツ協賛は、ともに地域の一人ひとりの可能性を広げ、その思いの実現を後押しする取組みです。当行はこれらの活動を通じて、地域とともに成長し、持続的に発展する地域社会の実現を目指しています。

■キャリア・金融教育出前授業の申込人数が１万人を突破



当行は、次世代を担う子どもたちのキャリア形成支援や金融リテラシー向上を目的として、県内の小学校・中学校・高等学校・大学などを対象に、キャリア・金融教育出前授業を無償で実施しています。
働くことについて考えるキャリア教育に加え、本年７月より取り入れている闇バイト防止対策コンテンツ「レイの失踪」を活用した授業の提供等により、学校からの依頼が着実に増えており、2026 年度は出前授業申込人数（受講予定者数）が**初めて１万人を突破**しました。
当行は、子どもたちが自らの将来について主体的に考え、夢や目標に向かって挑戦する力を育む機会を提供することで、一人ひとりの思いの実現を応援していきます。

（ご参考）ちばぎん出前授業　https://www.chibabank.co.jp/s/lp/financial_education/
「レイの失踪」　https://chibagin-rays-gone-lp.vercel.app/

■「３つのちばぎんカップ」をはじめとする冠協賛スポーツイベントの来場者数が５万人を突破

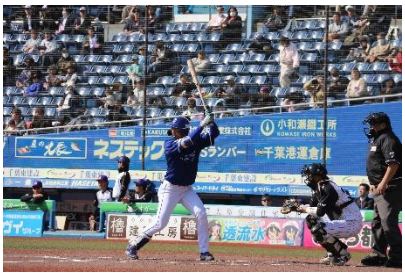
当行は、スポーツを通じた地域活性化を目的として、さまざまなスポーツイベントへの協賛を行っています。
1995 年に始まった「ちばぎんカップ」は、千葉県を代表するサッカークラブである柏レイソルとジェフユナイテッド市原・千葉が対戦する伝統のプレシーズンマッチとして、これまでに 31 回の開催を重ね、多くのサポーターに親しまれてきました。

さらに、本年３月には「社会人野球ちばぎんカップ（日本製鉄かずさマジック vs JFE 東日本）」、９月にはバスケットボールの「ちばぎんカップ（千葉ジェッツ vs アルティーリ千葉）」を初開催し、千葉県のチーム同士が対戦する３つの「ちばぎんカップ」で地域を盛り上げました。

これらの取組みの結果、当行が冠協賛するスポーツイベントの**2026 年度累計来場者数が 5 万人を突破**しました。







当行は今後も、地域金融機関として金融サービスの提供のほか、教育やスポーツなどのさまざまな活動を通じて地域とのつながりを深め、一人ひとりの夢や挑戦を応援してまいります。

以　上